

厚生労働省委託事業「キャリア・コンサルタントの資質確保体制整備事業」
キャリア・コンサルタントの活動状況に関する調査

アンケートご協力をお願い

この調査は、厚生労働省委託事業の一環としてキャリア・コンサルティング協議会が実施するもので、キャリア・コンサルタントの皆様の活動等の状況をお尋ねするものです。

厚生労働省及びキャリア・コンサルティング協議会では、この調査の結果を踏まえて、キャリア・コンサルタントが確立された専門家として成長し、社会におけるキャリア形成支援の現場においてクライアントにとってより適正かつ円滑にご利用いただける社会的インフラストラクチャーとすることと併せ、キャリア・コンサルティングの一層の普及を図ることとしています。

また、調査結果の概要を2006年12月に開催する「キャリア・コンサルタント全国大会」(詳細は、[こちら](#)をご覧ください。)で発表するとともに、2007年3月を目処に調査結果の詳細を報告書に取りまとめる予定としております(ホームページにて公開予定)。

つきましては、ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、是非ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

2006年10月

【返送先・お問い合わせ先】

キャリア・コンサルティング協議会 事務局 担当：古今堂^{こきんどう}・岡村
〒110-0007 東京都台東区上野公園18-7 TEL・FAX 03(5814)6881
E-mail office@career-cc.org URL <http://www.career-cc.org/>

ご回答にあたってのお願い・留意事項

1. アンケートの回答は、キャリア・コンサルタント(下記参照)ご本人にお願いいたします。
2. 特に記載のない限り、回答内容は、2006年10月1日現在の状況についてお答えください。
3. 回答の締め切りは2006年11月6日(月)です。ご協力よろしくお願い致します。
4. ご回答いただきました内容は、全て統計的に処理され、ご回答者のお名前が外部に出ることは決してございません。
5. 本アンケート調査に関しまして、複数のキャリア・コンサルタント資格を取得している方は、回答はお1人あたり1回限りでお願いいたします。

本調査における「キャリア・コンサルタント」等の定義

1. この調査では、厚生労働省が指定したキャリア・コンサルタント能力評価試験の合格者と、社団法人日本経済団体連合会の講座修了認定試験の合格者、独立行政法人雇用・能力開発機構の講座修了者及び人材開発協会認定キャリア・カウンセラーをあわせて「キャリア・コンサルタント」と呼びます。
2. この調査では、独立行政法人雇用・能力開発機構が実施するキャリア・コンサルタント養成講座の修了についても、「資格の取得」として扱いますのでご了承ください。

キャリア・コンサルティング協議会とは

キャリア・コンサルティング協議会は、キャリア・コンサルタント能力評価試験の指定を受けた試験機関が中心となり、キャリア・コンサルタントの資質確保活動とキャリア・コンサルティングの普及啓発活動を行うことを目的として、平成18年3月に設立した団体です。

詳しくは、キャリア・コンサルティング協議会のホームページ(<http://www.career-cc.org/>)をご覧ください。

問1 あなたご自身についておうかがいします。

(1)あなたが最初にキャリア・コンサルタント資格を取得した時期はいつですか。

1	平成14年以前	4	平成17年
2	平成15年	5	平成18年
3	平成16年		

(2)あなたの年齢はおいくつですか。

1	30歳未満	4	50歳代
2	30歳代	5	60歳以上
3	40歳代		

(3)あなたの性別は男性・女性のどちらですか。

1	男性
2	女性

(4)あなたの住所はどちらですか。

1	北海道	11	埼玉県	21	岐阜県	31	鳥取県	41	佐賀県
2	青森県	12	千葉県	22	静岡県	32	島根県	42	長崎県
3	岩手県	13	東京都	23	愛知県	33	岡山県	43	熊本県
4	宮城県	14	神奈川県	24	三重県	34	広島県	44	大分県
5	秋田県	15	新潟県	25	滋賀県	35	山口県	45	宮崎県
6	山形県	16	富山県	26	京都府	36	徳島県	46	鹿児島県
7	福島県	17	石川県	27	大阪府	37	香川県	47	沖縄県
8	茨城県	18	福井県	28	兵庫県	38	愛媛県	48	国外
9	栃木県	19	山梨県	29	奈良県	39	高知県		
10	群馬県	20	長野県	30	和歌山県	40	福岡県		

(5)あなたの現在の職業の業種は何ですか。(複数に亘る場合、主なもの1つだけ)

1	建設業	8	不動産業
2	製造業	9	飲食店、宿泊業
3	電気、ガス、水道、熱供給業	10	医療・福祉
4	情報通信業	11	教育、学習支援業
5	運輸業	12	その他のサービス業
6	卸売・小売業	13	公務
7	金融・保険業	14	その他()

(6)あなたの現在の職業の職務内容は何ですか。(複数に亘る場合、主なもの1つだけ)

1	人事・労務・能力開発	9	技術・研究開発
2	法務・総務	10	医療・保健・福祉
3	経理・財務	11	管理・監督
4	営業・マーケティング	12	コンサルタント
5	経営・企画	13	企業経営・団体役員
6	販売・サービス	14	教師・教員
7	情報処理・管理	15	労働組合
8	製造・生産	16	その他()

(7)あなたは、キャリア・コンサルタント資格以外の関連資格をお持ちですか。(あてはまるものすべてを選択)

1	産業カウンセラー	9	社会保険労務士
2	臨床心理士	10	中小企業診断士
3	心理相談員	11	税理士
4	認定心理士	12	ファイナンシャル・プランナー
5	医師・看護師・保健師	13	教員免許
6	社会福祉士(ソーシャルワーカー)	14	教育カウンセラー
7	精神保健福祉士	15	その他()
8	衛生管理者	16	関連資格は持っていない

問2 キャリア・コンサルタント資格を取得したのはどのような理由からですか。(あてはまるものすべてを選択)

1	工作上必要だったため	6	就職(転職)に有利だと思ったため
2	専門能力を高めるため	7	起業するため
3	職業人生の将来に備えるため	8	人脈(ネットワーク)作りのため
4	この分野に興味があったため	9	定年後経験を活かして社会貢献するため
5	勤務先からの指示や勧めがあったため	10	その他()

問3 キャリア・コンサルタント資格取得の前後で、キャリア・コンサルティングに関連する活動に変化がありましたか。

1	資格取得前からキャリア・コンサルティングに関連する活動をしており、現在もしている	問4へ
2	資格取得前はキャリア・コンサルティングに関連する活動をしていなかったが、現在はしている	
3	資格取得前はキャリア・コンサルティングに関連する活動をしていたが、現在はしていない	問11へ
4	資格取得前からキャリア・コンサルティングに関連する活動をしておらず、現在もしていない	

【 問 4 ～ 問 1 0 は、問 3 で「 1 」または「 2 」とお答えの方にうかがいます。 】

問 4 現在のキャリア・コンサルタントとしての主な活動地域(勤務地)はどこですか。(複数に亘る場合、主なもの1つだけ)

1	北海道	11	埼玉県	21	岐阜県	31	鳥取県	41	佐賀県
2	青森県	12	千葉県	22	静岡県	32	島根県	42	長崎県
3	岩手県	13	東京都	23	愛知県	33	岡山県	43	熊本県
4	宮城県	14	神奈川県	24	三重県	34	広島県	44	大分県
5	秋田県	15	新潟県	25	滋賀県	35	山口県	45	宮崎県
6	山形県	16	富山県	26	京都府	36	徳島県	46	鹿児島県
7	福島県	17	石川県	27	大阪府	37	香川県	47	沖縄県
8	茨城県	18	福井県	28	兵庫県	38	愛媛県	48	国外
9	栃木県	19	山梨県	29	奈良県	39	高知県		
10	群馬県	20	長野県	30	和歌山県	40	福岡県		

問 5 現在のキャリア・コンサルタントとしての主な活動について、形態、場、日数、収入はどのようなものですか。

(1)活動の形態(複数に亘る場合、主なもの1つだけ)

1	正規社員として組織内で相談・支援を実施している(専任)
2	正規社員として組織内で必要に応じて相談・支援を実施している(兼任)
3	非正規社員(契約、嘱託、パートタイマーなど)として組織内で相談・支援を実施している(専任)
4	非正規社員(契約、嘱託、パートタイマーなど)として組織内で必要に応じて相談・支援を実施している(兼任)
5	専業として自営で活動をしている(セミナー講師等含む)
6	副業として自営で活動をしている(セミナー講師等含む)
7	ボランティアで活動をしている(セミナー講師等含む)
8	その他()

(2)活動の場(複数に亘る場合、主なもの1つだけ)

1	企業内(キャリア開発部門など)
2	大学・短期大学・高等専門学校・専修学校(キャリアセンターなど)
3	中学・高等学校
4	公的就職支援機関(ハローワーク、ジョブカフェ、ヤングジョブスポットなど)
5	民間就職支援機関(人材派遣会社、再就職支援機関など)
6	地域(NPO、ボランティアなど)
7	その他()

(3)活動の1月当たり平均日数

キャリア・コンサルタントとしての活動に限定した、おおよその日数を選択してください。

1	1～5日程度	4	16～20日程度
2	6～10日程度	5	21～25日程度
3	11～15日程度	6	26～30日程度

(4)活動の1月当たり平均収入

キャリア・コンサルタントとしての活動による収入に限定した、おおよその金額を選択してください。

1	0円	4	20万円以上～30万円未満
2	1円以上～10万円未満	5	30万円以上～50万円未満
3	10万円以上～20万円未満	6	50万円以上

問6 クライアントからのキャリアに関する相談の内容で、特に多いのはどのようなものですか。(多いもの上位3つまでに)

1	現在の仕事・職務の内容
2	今後の生活設計、能力開発計画、キャリア・プラン等
3	企業内の異動希望等
4	職場の人間関係
5	部下の育成・キャリア開発
6	就職・転職活動の進め方
7	将来設計・進路選択
8	過去の経験の棚卸し、振り返り等
9	履歴書やエントリーシートの書き方・添削等
10	職業の適性
11	自己分析
12	面接の受け方
13	個人的な生活面に関すること(家庭生活や人間関係など)
14	学生生活に関すること(授業やゼミの選択など)
15	その他()

問7 あなたがキャリア・コンサルタントとして活動するうえで、課題であると感じるのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてを選択)

1	キャリア開発支援に対する組織のトップの理解が十分でない
2	キャリア開発支援に対する現場管理者の理解が十分でない
3	キャリア開発支援に対する関係者間の連携を図るのが難しい
4	相談・支援を行う環境(場所)が整っていない
5	クライアント側に相談・支援を受けるゆとりがない
6	クライアントが消極的であったり、相談に来るのをためらったりする
7	キャリア・コンサルタントとしての自分自身の力量が十分でない
8	キャリア・コンサルタントの組織内における立場や権限、受け持ち範囲が明確でない
9	『キャリア・コンサルタント』というものが知られていない
10	特に課題であると感じることはない
11	その他()

問8 キャリア・コンサルタントとしての活動するうえで、自分自身の能力についてどのように感じますか。
次の1～5のうち最も近いと思われる数字を選択してください。

十分能力がある・・・1 ある程度は能力がある・・・2 あまり能力がない・・・3
能力がない・・・4 わからない・・・5

キャリア・コンサルタントの能力	回答欄
キャリア開発に対する理解がある	
キャリア・コンサルタントの役割や義務に対する理解がある	
キャリア発達理論、職業選択理論等のキャリア開発に関する理論の知識がある	
カウンセリングに関する理論の知識がある	
キャリアシート、心理テスト等による自己理解に関する知識がある	
職業・仕事に関する知識がある	
職業能力開発に関する知識がある	
企業における雇用管理の仕組みや人事労務施策、労働条件に関する知識がある	
労働関係法規、社会保障制度等に関する知識がある	
メンタルヘルスに関する知識がある	
キャリア開発に関する相談を行うスキルがある	
キャリア開発研修等、従業員に対する研修を企画、運営するスキルがある	
組織内の関係部門等と連携・協力することができる	
外部専門機関や専門家と連携・協力することができる	
キャリア・コンサルタントとしての自己研鑽に努めることができる	
その他 ()	

問9 現在のキャリア・コンサルタントとしての活動に満足していますか。

1	はい	2	いいえ
---	----	---	-----

問10 今後、自分自身のキャリア・コンサルタントとしての活動を拡大したいと考えていますか。また、その理由は何故ですか。

1	拡大したい	2	このままでよい	3	縮小させたい
---	-------	---	---------	---	--------

(理由)

問14へお進みください

【 問 1 1 ~ 問 1 3 は、問 3 で「 3 」または「 4 」とお答えの方に向かいます。 】

問11 現在キャリア・コンサルタントとしての活動をしていないのは、どのような理由からですか。（あてはまるものすべてを選択）

1	キャリア開発支援に関する環境（組織、部門など）に所属していない
2	周囲にキャリア開発支援の仕事のニーズがない
3	所属する組織（企業等）がキャリア開発支援に熱心ではない
4	他の仕事などで忙しく、自分自身に時間的余裕がない
5	自分自身の専門的スキル・知識に自信がない
6	キャリア開発支援の仕事が必要としない
7	その他（ ）

問12 今後、キャリア・コンサルタントとしての活動を開始あるいは再開したいと考えますか。

1	ぜひ開始（再開）したい	問 1 3 へ
2	できれば開始（再開）したい	
3	開始（再開）したいが、当面難しい	問 1 4 へ
4	当面開始（再開）する気はない	

【 問 1 3 は、問 1 2 で「 1 」または「 2 」とお答えの方に向かいます。 】

問13 今後、キャリア・コンサルタントとしての活動を開始（再開）するために、どのようなことを予定していますか。（あてはまるものすべてを選択）

1	関連業界への転職
2	所属する組織（企業等）内の異動希望
3	自営（独立開業）
4	副業
5	ボランティア
6	その他（ ）

【 ここからは全員の方に向かいます。 】

問14 キャリア・コンサルタントとしての能力を維持・向上させるため、どのようなことをしていますか。（あてはまるものすべてを選択）

1	キャリア・コンサルタント資格以外の関連資格の取得
2	キャリア・コンサルティングに関連する研修会・勉強会等への参加
3	キャリア・コンサルティングに関連する自主的な研修会・勉強会等の実施
4	キャリア・コンサルティングの実施に関する指導者（スーパーバイザー）による助言・指導
5	キャリア・コンサルティングに関する事例検討会
6	クライアントに対するアンケート結果等の活用
7	所属する組織（企業等）内の関係部門等とのネットワーク作り
8	所属する組織（企業等）外の専門家等とのネットワーク作り
9	その他（ ）
10	特に何もしていない

問15 キャリア・コンサルタント同士で、情報交換や交流のネットワークをお持ちですか。（あてはまるものすべてを選択）

1	定期的に連絡を取り合っている
2	自主的な勉強会などを開催している
3	NPOなどで共同の活動をしている
4	現在特に交流はない
5	その他（ ）

問16 キャリア・コンサルタントとして活動や学習をするうえで、相談や紹介（リファーマ）等をする相手として、どのようなネットワークをお持ちですか。（あてはまるものすべてを選択）

1	指導者（スーパーバイザー）
2	精神科医・心療内科医・産業医等の医療機関
3	臨床心理士、認定心理士、カウンセラー等のメンタル領域の専門家
4	社会福祉士（ソーシャルワーカー）、精神保健福祉士等の福祉領域の専門家
5	税理士、社会保険労務士、ファイナンシャル・プランナー等の税務・保険等の専門家
6	弁護士、司法書士等の法律の専門家
7	キャリア・コンサルタント同士のネットワーク
8	相談や紹介（リファーマ）等をする相手・ネットワークを持っていない
9	その他（ ）

問17 キャリア・コンサルティングに関する学習をするうえで、フォローアップのサービスを受けられるとしたら、どのようなものを望まれますか。（あてはまるものすべてを選択）

1	セミナー、講演会、ワークショップ
2	専門家や関係機関同士の交流の機会
3	通信教育やeラーニング
4	メールマガジンやホームページなどによる情報提供
5	指導者（スーパーバイザー）による助言・指導
6	その他（ ）

問18 キャリア・コンサルティング実施のために必要な能力体系に関して、今後、更に学習したい内容は次のうちどれですか。また、キャリア・コンサルタント養成講座で、今後、充実させた方がよいと考えられる内容は次のうちどれですか。（あてはまるものすべてを選択）

『キャリア・コンサルティング実施のために必要な能力体系の見直し等に係る調査研究』報告書（<http://www.javada.or.jp/topics/consulting/pdf/taikei.pdf>）を参照してください。

(1) キャリア・コンサルティングの社会的意義に対する理解			
1	社会・経済的動向とキャリア形成支援の必要性の認識		
2	キャリア・コンサルティングの役割の理解		
3	キャリア・コンサルティングを担う者の活動範囲と義務		

(2)キャリア・コンサルティングを行うための基本的知識			
1	キャリアに関連する各理論の理解		
2	カウンセリングに関連する理論の理解		
3	自己理解に関する理解		
4	仕事に関する理解		
5	職業能力開発に関する理解		
6	雇用管理、労働条件に関する理解		
7	労働市場等に関する理解		
8	労働関係法規、社会保障制度等に関する理解		
9	メンタルヘルスに関する理解		
10	ライフステージ、発達課題に関する理解		
11	転機に関する理解		
12	相談者の類型的・個人的特性に関する理解		

(3)キャリア・コンサルティングの相談実施において必要なスキル			
1	カウンセリング・スキル		
2	グループアプローチ・スキル		
3	キャリアシートの作成指導		
4	相談過程全体のマネジメント・スキル		
5	相談場面の設定		
6	「自己理解」支援		
7	「仕事理解」支援		
8	「啓発的経験」支援		
9	「意思決定」支援		
10	「方策の実行」支援		
11	「新たな仕事への適応」支援		
12	相談過程の総括		

(4) キャリア・コンサルティングの包括的な推進、効果的实施に係る能力			
1	キャリア形成、キャリア・コンサルティングに関する教育・普及活動		
2	環境への働きかけの認識と実践		
3	ネットワークの認識と実践		
4	自己研鑽		
5	指導者（スーパーバイザー）による助言・指導		
6	キャリア形成支援者としての姿勢		

(5)その他			
1	その他（)		

問19 今後、キャリア・コンサルタントの活動の場や、キャリア・コンサルタントが活躍しやすい環境を作るためには、どのような対策が効果的だと思われますか。（あてはまるものすべてを選択）

1	キャリア開発の重要性に関する組織（企業、教育機関等）への啓発活動を充実する
2	キャリア開発の重要性に関する個人の認識を高める活動を充実する
3	キャリア・コンサルティングに関する学習機会・学習ツールを提供する
4	キャリア・コンサルタント個人の能力や専門性を評価する制度を整備する
5	指導者（スーパーバイザー）から助言・指導を受けることができる体制を整備する
6	キャリア・コンサルティングを実施する上での問題や困難について相談できる窓口を設置する
7	インターネットなどによる専門的な情報提供を充実する
8	キャリア・コンサルタント自身が能力を向上できる機会を全国的に提供する
9	関係者の交流や情報交換の機会を増やす
10	キャリア・コンサルティングの実践機会を提供する
11	キャリア・コンサルタント資格を国家資格とする
12	その他（ ）

問20 キャリア・コンサルタント養成講座の受講や資格取得後の自己研鑽等、キャリア・コンサルティングに関する学習を通じて得たものがありましたら、お書きください。

--

問21 キャリア・コンサルティングの推進や、キャリア・コンサルタントの活動に対する支援策等に関し、ご意見やご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

--

ご協力ありがとうございました。